

活動報告書

報告者氏名：谷本式慶 所属：東京都立八王子東特別支援学校

記録日：H25年2月27日

【対象児（群）の情報】

学年

中学部2年女子生徒：1名。

障害名

病弱、知的障害。

障害と困難の内容

対象生徒は、内部疾患のある、身体的にはまひ等のない軽度の知的障害を併せ有する中学2年の生徒である。筆記具による筆記や音声会話が可能であり、体調が整えば歩行等も可能な、前向きに学習に取り組もうとしている生徒である。しかし、体調不良により学校を欠席することが多く、欠席期間も長期にわたることがあった。登校した際にも体調保持のために午後1コマ学習後に必ず早退している。校内では基本的に車椅子の介助移動である。

【活動目的】

当初のねらい

- ・コミュニケーションツールを活用して、離れている人とつながる力を身につける。
- ・体調に応じた学習の機会を確保し、できることを増やす。
- ・将来にわたって続けられる好きな活動を見つけ、人とつながりながら達成感を得る。

実施期間

2012年／5月／日から2013年／2月／日まで（現在も継続中）

実施者

谷本 式慶

実施者と対象児の関係

在籍校の自立活動コミュニケーション担当教諭

【活動内容と対象児（群）の変化】

対象児（群）の事前の状況

- ・自分だけ横になって学習することに引け目を感じる様子で、無理をして机に向かう様子が見られる。
- ・体調が不安定であるため、無理をして机に向かうと体調を崩しやすい。翌日欠席になることもある。

活動の具体的内容

- 横になったままの文字入力やインターネット検索：「メモ」「Y! あんしん」「Safari」
- コミュニケーション「メール」：移動教室や修学旅行先との情報交換。教師とのメールのやり取り。
- プレゼンテーション・自己表現：「Key Note」
- 数学：「大下博士の熱中算数教室 3・4」
- 国語：「漢字練習」4年生の漢字を、漢字検定に向けて学習。
- 料理レシピのストック：「クックパッド」対象生徒は摂取できる食材が限られているが料理が好きであり、家族とともに時折料理を行っている。

対象児（群）の事後の変化

- ・横になることで他の生徒と少し距離があるのだが、ともにニュースを調べたり、進路先見学の事前学習を行ったりすることができており、休み時間にはインターネット閲覧や「YouTube」の動画鑑賞を友達とともにしている。
- ・パソコンのプレゼンテーションソフトを使用したことがなかったが、今年度「Key Note」を扱えるようになった。自分の知りえたことや考えたことを、他の人がわかる形にまとめた。
- ・数学「大下博士の熱中算数教室 3・4」：問題数が豊富でかつ体系的に構成されており、学年ごとに別のアプリとなっている。小学校3年生のアプリを主に使用している。学習状況の記録一覧が本人の励みになっており、現在、小学校3年生の問題が6割ほど終了している。家庭での補習に使用した。
- ・「クックパッド」料理レシピのストック：iPadでレシピを開きながら料理をし、出来上がりの写真を教師にメールした。教師から皆に紹介した。



図1 「大下博士の熱中算数教室3」

【報告者の気づきとエビデンス】

主観的気づき

・今年度は、昨年度に比べて欠席が少ない。友達や学校とのつながりなどに不安を感じる事が減り、安心して遅刻や早退ができてきているようだ。また、学習時に横になっていることも増え、昨年度より体調がよいように思われる。全般的に無理をすることなく、体調に応じた活動を行えていると感じる。

エビデンス（具体的数値など）

表1 対象生徒の出欠状況

	導入以前（昨年度）	iPad 導入後（今年度）	差異
欠席日数 （月平均日数）	4.0	2.66	-1.34
遅刻回数 （月平均回数）	0.33	5.33	+5.0
早退回数 （月平均回数）	3.44	7.22	+3.78

※ 今年度は昨年度に比べて遅刻、早退が増えたが、一方、欠席が減った。

※ 昨年度は全ての月に欠席があったが、今年度は欠席なしの月が3あった。

その他エピソード（画像などを含めて）

家庭に対象生徒の机に向かった学習の様子を尋ねたところ、「繰り返し計算する事で習得するのだろうが、座って紙のプリントだと疲れてしまう。紙だとかなり頻繁に消しゴムを使い、疲れるしストレスになる。」との返答があり、学校でも同様の印象となっている。それらを合わせて考えると、iPad が対象生徒にとって「心身をサポートして活動を広げる大切な道具となっている」といえると考えている。様々な iPad の機能を活用しつつ、将来の達成感につながる活動にむけて、取り組みを継続していきたい。



図2 「クックパッド」レシピ



図3 家庭で作った料理



図4 学習の様子



図5 対象生徒のメール